

◆日程 2015年4月19日(日)

◆メンバー L: 河野、渡辺

4月19日(日) 天候: 曇り時々小雨

新緑

大学生であろうか、5～6人の男女混合パーティを数組見かけた。今日は若い登山者が多い。表丹沢山開きの日だ。冬場は、中高年の単独登山者が多かった。春の山は、若者の心を惹き付けるのであろうか。新緑が眩しい。若者が眩しい。

蛭

ミズヒ沢出合いは、蛭がよく出る所だと聞いていた。ちょっと気が重い。インターネットによれば、岳ノ台に蛭が出たという。今回、蛭には出会わなかった。蛭が今ほどいなかったかつての丹沢が懐かしい。

マメザクラ(豆桜)

マメザクラ(豆桜)が登山道をおおっていた。心がやわらかくなる。小さな白っぽい花が下向きに咲く。フジザクラ(富士桜)の別名もある。

ミツバツツジ(三葉躑躅)

ミツバツツジが登山者の目をひきつける。西洋では自生のツツジを「木に咲くバラ」と呼ぶらしい。ツツジの紫赤色の鮮やかさが強調されて、なるほどとうなずかされる。トウゴクミツバツツジ(東国三葉躑躅)と似ているが、こちらは葉と花がいっしょに咲く。ミツバツツジは、花が散ってから葉が出てくる。東国は、関東地方に分布するのでその名がついた。

余談になるが、檜洞丸のシロヤシオはあまりにも有名だ。丹沢の名花とされる。葉が5枚輪生するのでゴヨウツツジ(五葉躑躅)とも言う。

オキナグサ(翁草)

下山時に、山田さんご夫妻に自生のオキナグサ(翁草)を見せてもらった。花立山荘の少し上部だ。きわめて珍しい花らしい。花後にできるタネに白く長い毛があり、それを老人の白髪に見立てて「オキナグサ(翁草)」という。別名ハクトウソウ(白頭草)。

13名パーティ

大人数で登ると、山岳会の一員なんだなあと、うれしく感じます。これからも宜しく願い致します。



花柄レジャーシート鍋割山 1273m にて

コースタイム: 渋沢バス始発 6:48 - 大倉 7:40 - 二俣 8:55 - 後沢乗越 9:45 - 交信タイム 9:55 - 10:10 - 鍋割山 11:05 - 11:40 - 小丸尾根分岐 12:10 - 金冷やし分岐 12:30 - 塔ノ岳 12:50 - 堀山の家 15:15 - 大倉 17:00 (記: 渡辺)